

◇名古屋大学大学院工学研究科材料デザイン工学専攻(計算材料設計講座)

教員(准教授または講師)の公募◇

記

1. 募集人員: **准教授または講師 1名**
2. 所属: 材料デザイン工学専攻 計算材料設計講座(計算材料物性学研究グループ)
3. 専門分野: 計算科学的手法を活用して材料物性の発現機構の解明, ならびに様々な特性に優れた先端材料の設計(デザイン)を目指す, 材料科学, 物性物理学, 材料力学等に関する研究教育分野
4. 担当科目: 理論計算材料学, 線形代数学など, 学部における講義・実験・演習科目, 材料デザイン工学専攻の特論講義等
5. 応募資格: 博士の学位を有し, 上記専門分野における研究実績があり, 研究・教育に熱意と意欲を持つ方.
また, 学部・大学院における教育を担当でき, 大学院博士後期課程の研究指導を担当できること.
※日本語を母語としない場合は, 学内諸業務を遂行できる日本語運用能力を有すること.
6. 勤務形態: 常勤(任期なし)
7. 待遇: (給与, 勤務時間, 休日, 雇用期間, 保険等)
 - ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる.
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm
 - ・ 給与は本学において定める年俸制とする.
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm
8. 着任時期: 2023年4月1日以降のできるだけ早い時期。(着任時期については相談に応じます.)
※着任後は, 計算材料物性学研究グループ(君塚研究室)の所属となる予定です.
9. 提出書類: 書類はA4判(縦使い・横書き)とし, それぞれ別葉としてください.
 - 1) 履歴書(形式自由, 写真貼付, E-mail アドレス記載)
 - 2) 研究業績リスト: ①学術雑誌論文, ②国際会議論文, ③総説・解説・著書など, ④招待講演, ⑤受賞, ⑥特許(共著者名はすべて記入し, 自身の箇所に下線を付すこと.)
 - 3) 主要論文の別刷(5編以内, コピー可)
 - 4) これまでの研究概要(1000字程度および内容を示す概要図1枚)
 - 5) 着任後の研究および教育に対する抱負(1000字程度および内容を示す概要図1枚)
 - 6) 獲得した競争的研究費の状況(研究題目, 研究期間, 獲得金額, 代表・分担を明記)
 - 7) 所属学協会および社会等における活動状況
 - 8) 応募者に関して意見を伺える方2名の氏名と連絡先

10. 応募締切: **2022年9月1日(必着)**

11. 選考方法: 提出書類に基づき選考し, 必要に応じて面接を行います(面接時の旅費は応募者負担です. オンライン面接とする場合もあります).

12. 書類提出先:

(1) 電子メールによる応募:

上記の提出書類を1つの PDF ファイルにまとめ, 以下のアドレスに添付で送信してください. その際, 件名を「材料デザイン工学専攻教員(計算材料物性学)応募(氏名)」としてください. なお, 受け取りの確認メール(受領後 3 日以内に返信)を必ずご確認ください.

書類の提出先アドレス: jinji@material.nagoya-u.ac.jp

(2) 郵送による応募:

電子提出が困難な場合, 下記にご郵送いただいても結構です. その際は, 印刷物(片面印刷・クリップどめ)と電子媒体を提出してください. 電子媒体は, PDF ファイルを記録した USB メモリとします. 封筒に「材料デザイン工学専攻教員(計算材料物性学)応募書類在中」と朱書きし, 配達記録が残る方法(簡易書留等)でご郵送ください.

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 東海国立大学機構 名古屋大学 大学院工学研究科

材料デザイン工学専攻 専攻長 山本剛久 宛

E-mail: yamamoto.takahisa@material.nagoya-u.ac.jp Phone: 052-789-3348

13. 問い合わせ先:

東海国立大学機構 名古屋大学 大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻

教授 君塚 肇 E-mail: kimizuka.hajime@material.nagoya-u.ac.jp Phone: 052-789-3232

14. その他

- ・ 選考の過程で追加の資料を求めることがあります.
- ・ 応募書類(USB メモリを含む)は返却しませんので, あらかじめご了承ください.
- ・ 提出書類に含まれる個人情報, 選考および採用以外の目的には使用しません.
- ・ 本学は業績(研究業績・教育業績・社会貢献・人物を含む)の評価において同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用します.
- ・ マテリアル工学科および関連専攻(材料デザイン工学専攻・物質プロセス工学専攻・化学システム工学専攻)に関する情報は, 次の URL から確認できます. <https://www.material.nagoya-u.ac.jp/>
- ・ 適任者がいない場合は, 採用を保留することもあります.

以上